

グループ名	ユニット名等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
IT	2単位 ビジネスとIT	IT会計入門	花田経子	1・2年次	秋・春

授業のキーワード	会計情報システム、コンピュータ会計、簿記、スプレッドシート
授業の概要・目的	現在では、ほとんどの企業において会計処理はコンピュータ化されている。本講義では、簿記や財務会計の基礎知識を元に、スプレッドシート(Microsoft Excel)を利用して会計処理を行うその方法を実習し、会計情報がどのように扱われているのかを理解することが目的である。
履修のアドバイス・ 前提科目等	【履修における前提条件】 『PCパス②』を持っている学生。 【履修するとよい他の科目】 簿記論、財務会計(ビジネスグループの会計ユニットの科目) 【アドバイス】 経理・事務職などを希望したり、四大編入でも経営学・会計学を学びたい学生は受講が望ましい。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	オリエンテーション 企業活動と会計	コンピュータの操作手法、講義運営について、企業活動と会計、会計の役割と分類	第9講	支払一覧表の作成	支払一覧表の役割、Excel演習(リスト、SUMIF関数)
第2講	会計処理手順とIT	一般的な会計処理手順、具体的な経理業務の流れ(日、月、年)、会計におけるITの役割、内部統制とIT統制	第10講	決算業務	財務諸表(B/S、P/L)の仕組み、決算業務の流れ
第3講	現金出納帳(1)	現金出納帳とはなにか、ひな型とは、Excel演習(セルの参照)	第11講	合計残高試算表の作成	総勘定元帳・合計残高試算表の仕組み、Excel演習(LOOKUP関数)
第4講	現金出納帳(2)	Excel演習	第12講	貸借対照表・損益計算書の作成(1)	貸借対照表・損益計算書の仕組み、Excel演習
第5講	現金残高確認表	会計業務における職務分掌、現金残高確認表、Excel演習(IF・TODAY関数)	第13講	貸借対照表・損益計算書の作成(2)	Excel演習
第6講	支払業務と請求業務	仕入と売上、支払業務・請求業務の流れ	第14講	総合演習	最終課題作成のための総演習
第7講	仕入先元帳の作成(1)	仕入先元帳の仕組み、取引条件による処理の分け方、Excel演習	第15講	最終課題	最終課題の提出
第8講	仕入先元帳の作成(2)、得意先元帳の作成	返品値引の処理、得意先元帳の仕組み、取引条件による処理の分け方、Excel演習	評価方法		(1)平常点(出席含む)：30% (2)中間課題(3回)：30% (3)最終課題：40%
備考 (関連する資格・試験等)		☆講義の際の持ち物：USBメモリかフロッピーディスク。 ☆担当者メッセージ：特に目指す試験科目はないが、実務でのスプレッドシート利用を想定した内容なので、経理などの事務職を目指している学生や、会計を勉強したい学生にはお勧めする。			
使用する教科書(必ず購入してください)			参考文献		
使用しない。データやプリントを配布する。					